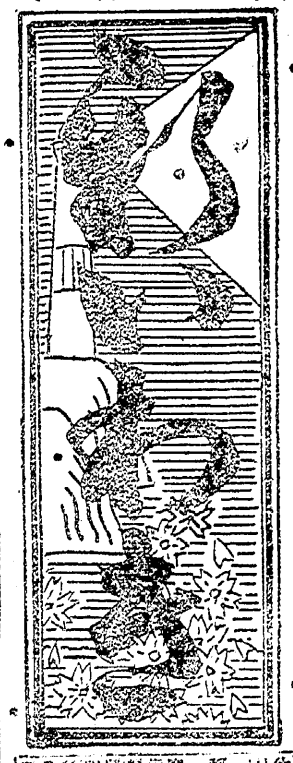
新いわき　（土曜日）　第五百十五號　（一）
昭和六年十二月十二日（日刊）
昭和五年三月三十一日　第三種郵便物認可

（夕刊　十二月十日）



休日　日曜大祭　各日
一ヶ月　廿五錢
一部　十五錢
廣告料　一行四〇錢　場所指定廿錢
發行所　磐城郡平南町廿一番地
印刷人　半谷政吉
新いわき新聞社

若槻内閣總辭職

本日午前十一時二十分

若槻首相は十一日午前九時首相官邸に黨出身閣僚（安達内相を除く）を招して協議の結果同十一時二十分に至り内閣不統一の責を負ふて總辭職に決定した

需要期にも此不況

石城炭礦界の悲觀

支那のボイコットで投賣

粉炭にはふっ々貯炭の模樣

石城郡の各炭礦は石炭の需要期に這入つて若干の活氣圖のが本年の現在は僅かに一を見ては居るものゝ例年に比すれば業績甚だ振はず各會社共に堅實第一主義の經營を以て當つてゐる

本年の　不況は云ふ迄もなく金融界一般の硬塞と商の生産が少なかつた爲めに生糸業方面が今月廿日年の成ゆきがどうなるかを氣遣はれてゐる模樣である

市場に　石炭の投賣りを演出するなど期する需給關係から從來需要期に接すれば昨年の如き不況の中にもトス當二圓位昂騰したもの噂から休業の止むなきものがあり加ふるに日支紛爭の結果支那のボイコットで東京の各炭礦は石炭の投賣圓の上値を見せてるのみで一ヶ月出炭七萬五千トンを

筆頭に　入山の三萬噸古河の一萬五千噸其他各礦を合せる十五萬噸に弗々粉炭の貯炭を呈してゐるので向後の財界次第により明

秋の横顏

川柳

魔寸像生（七）

かび臭い布團引き合ふ鹿十の器

在滿兵慰問金

總額千三百三十圓に達し

十四日頃滿州へ向け發送

新川町では三十一圓二十五錢を十日役場へ八幡小四十錢を十一圓を路では二十圓四十錢△立町は三十四圓十五錢を△堤の内は四圓二十錢△三丁目は三十六圓九十錢△搗地小路が大阪へ向つた途中鈴鹿峠二六度瀧發音子さんは十六のお年玉一千米の處で一旅客が愛人の寫眞をしつかり抱きしめて飛び降り自殺を遂げたと稱して井戸や川の中に飛び込んで土左衛門自殺をなつた。淺田山の噴火口が昨年の如き之がため夥しい腸チブス患者を出したのでなつた。今度圖が成立した。昔の總理大臣は伊藤、黒田、山縣、松方、大隈、西園寺、桂、山本など綠の太い大人物だつた。政治が組織化されゝからは死なんと思ふ者は吾れも吾れもと華嚴に急いだか。

一九三一年

地球廻轉記（五）

地球生

三月六日　定期旅客飛行機は愛知縣下鈴鹿峠の上空一千米の上空から飛行機の中に死に場所は一躍ぐつと高く四月十三日　濱口内閣總辭職、十四日若槻禮次郎氏に大命降下して第二次若槻内閣が成立した。

入札者も手を引く

農家の差押へ物件

縣稅滯納が語る農村の苦況

縣稅務署出張所小名濱支會管内の五六年度縣稅滯納千三百件調定額七百圓に對する差押へ物件の公賣は十日小名濱町役場で行つたが差押へ物件は何れも盤、戸積したこれらガラクタ物件障子等三文の値打もないもので悲慘な農民の現狀を語ある

悪下水から救はれ

喜ぶ植田方部落民

悪疫發生の割上水工事認可

上遠野植田驛線植田町字上仁井田地内縣道筋の下水延長百米は設備甚しく不完全な所から常に汚水停滯して悪疫の發生を容易ならしめ昨年の如き之がため夥しい腸チブス患者を出したのでなつた。今度圖が成立した。昔の總理大臣は伊藤、黒田、山縣、松方、大隈、西園寺、桂、山本など綠の太い大人物だつた。政治が組織化されゝからは死なんと思ふ者は吾れも吾れもと華嚴に急いだか。

父高岡唯一郎儀豫て病氣療養中の處藥石効無く九日午後十時死去仕候間此段生前辱知諸賢に謹告候也

追て送葬の儀は十二月十四日午後一時自宅に於て佛式相營み申し候

十二月十日　福島縣石城郡草野村

男　文夫

親戚　酒井國三郎
　　松本孫右衛門

總代　山崎吉平
　　伊藤淺之助

友人　大養毅
　　堀切善兵衛
　　八田宗吉
　　石射文五郎
　　木村清治
　　山崎與三郎
　　安島重三郎
　　白井博之
　　金成通

逢得たり計りグッと引寄せて打被りたるも是亦かびの臭さに堪へ兼たるを先なる男は又山冷に堪へ兼て又引戻しつ互にかびの臭さと山冷への堪難さに鹿の聲など聞かうともせず轉展反側一夜を明しけるころ笑止なりけれ

平窪消防活動

火防デー設置

平窪村消防組では愈々火防期節に入つたので今後毎月六日を火防デーとして組員總出動して各戸のかまど檢査其他の檢査を行ふと

傳染病二名發生

平町材木町六齋藤勇（二）は十日猩紅熱、二丁目八菱沼四郎（八）は腸チブスと決定隔離さる

初太郎の盜み

内郷村大字白水居住新潟縣三島郡大津村生れ坑夫山猿初太郎（四四）は十日午後五時ごろ内郷村大字内町遠藤作四郎方作業場より長さ二間巾三尺の松板二本ほか數點の物盜を働き平署に檢擧された

店頭に丸太大の陽物をさらす

古物商取調べらる

平町土橋古物商管野善吉は販賣の目的を以て店頭へ丸太大の石造り陽物二個を陳列しておいたこと九日平署長に發見され該陽物を押收された上猥せつ罪として取調べを受けた

果樹栽培

着手に當ての注意

石城農試分場長　稻田技師

(土)

一、品種、前述した樣に農家經營の立場から果樹栽培の經營面積や種類が決定したならば品種の撰擇をせねばならぬ、果樹はご承知の樣に一年や二年で結果するものは殆んどなく早く共三四年晩いものは七、八年を要するから品種の撰擇にも特に注意せなければならぬ、尙ほ多少將來即ち十數年後の嗜好の變遷等も考へねばならぬからなか〳〵簡單には行かぬ、然し概して嗜好は年と共に向上する傾向ある故、將來の需要に備へる爲めには多少手はかゝつても品質風味の優良な品種を選ぶことが大切である又時勢の進歩と共に新品種が後から後からと出て來るから之れ等にも充分注意して常に試作を怠らず良いものは直ちに增植する樣に心掛けねば人より先に進む事は出來ない、然し新しい珍らしい品種は常に高價に販賣さるゝ故を以て本縣の氣候風土も考慮せず亦自己の栽培技術をも考へずに無暴な投機的計劃をするのは餘程愼まねばならぬ、投機の仕事は何事によらず儲かる事も大きいが損することも又大きいことは云ふまでもない

平町

◀入院應需▶

藤沼醫院

電話五〇七番

細工町

看護婦會

看護婦を高給で

平看護婦會

電話三〇番

詰元N・H・G　スペイン

甘味葡萄酒

ゴルフポートワイン

〒1・10

御婦人の方には少し水を加へて召し上るとそう一味風味さ良好です

(三電)　西村屋藥舗　(二平)

お醬油は……ヤマフル

醬油味噌

たひら正宗

鰹節食料品

鹽屋

山崎合名會社

福島縣平町一〇番

電話(營業部)本店二七番

平小唄

平町を紹介する高雅な

民謠を募集す

入選壹等五圓　貳等三圓　參等二圓　四等壹圓　五等五拾錢

審査員は平町より目下人選中

選外佳作に薄謝を呈す

期日は十二月末日迄

應募者は新いわき新聞社又は平第一小學校内民謠平小唄募集係宛に申込下さい

主催　平町教育會

後援　新いわき新聞社

◇注意二、一、應募原稿は平町教育會の版權とす入選及佳作に對しては加除批正することあるべし

債券、公債、兩替、金融

多田井質店

平町大工町

電話五九一番

開業院

福島縣平町大町(新川端)

內科

一般科

醫學博士　難波睦

電話五〇二番

平町、電話五一三番

內科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

院長醫學士　高久忠

高久病院

冬も暖かく

●裏毛メリヤス　三五錢
●毛メリヤス　一二〇錢
●婦人みやこ　六八錢
●婦人毛シャツ　九五錢

●買よき店

モリタヤ洋品店
平5丁目電353

移轉お知らせ

此度平町田町七十五番地(元平町役場跡)に移轉致しました
從前の通り一般の診療に從事致します

昭和六年十二月廿九日

平町田町七十五番地

醫學士　清水醫院

清水廣政

電話二三八番

年末年始の御宴會や諸會合に

▼是非御利用下さいませ
▼御滿足を得るまで
▼勉强いたします

平驛前新道通
電話一二三番

マルトモ食堂

溫かい暖房裝置と氣持よいクッション

▼淸楚な日本間もあります
總てな女給に命じて御緩つくりと御寬き下さいませ

平公園表坂前

カフエー松ケ岡

シゲイア

幾多の治療劑中超然として偉效靈能を有するものは獨り本藥のみ

肺病、肋膜、肺炎カタル等

定價(二圓、四圓、六圓)

平町五丁目角

特約店　山野邊藥局

新築移轉
平町字古館治町縣社前通り

內科
小兒科

矢吹醫院

院長　矢吹大輔

電話二六六番